

別紙

産地交付金の活用方法の明細

1. 地域農業再生協議会名

和寒町地域農業再生協議会

2. 活用予定額の総括表

(1) 当初配分

(単位:円)

協議会等名	配分枠 (A)			活用予定額					
	産地戦略枠 (B)	従来枠 (C = A - B)		水田分 (a)		畑地分 (d)	(参考) 従来枠分 + 畑地分 (c + d)		
				産地戦略枠分 (b)	従来枠分 (c = a - b)				
和寒町地域農業再生協議会	258,956,000	27,427,000	231,529,000	258,956,000	255,939,000	34,649,100	221,289,900	3,017,000	224,306,900

(2)追加配分

(単位:円)

協議会等名	追加配分枠					活用予定額	
	ア 多収性専用品種導入	イ 加工用米の複数年契約	ウ 備蓄米	エ そば、なたね(基幹作)	オ そば、なたね(二毛作)		
和寒町地域農業再生協議会	38,000,000	0	0	0	38,000,000	0	38,000,000

(注)追加配分枠が未定の段階にあつては、本表を空欄又は想定により作成することも可能とします。

(3)合計

(単位:円)

協議会等名	配分枠				活用予定額						
	当初配分(A)			追加配分(D)	水田分(a+e)					畑地分(d)	(参考) 従来枠分+畑地分+追加配分 (c+d+e)
	産地戦略枠(B)	従来枠(C=A-B)	当初配分(a)		追加配分(e)						
			産地戦略枠分(b)			従来枠分(c=a-b)					
和寒町地域農業再生協議会	296,956,000	27,427,000	231,529,000	38,000,000	296,956,000	293,939,000	34,649,100	221,289,900	38,000,000	3,017,000	262,306,900

3. 活用方法

(1)－①当初配分枠の活用分(水田分・産地戦略枠分)

H25との比較 ※1	整理番号	用途 ※2	取組番号 ※3	単価① (円/10a)	面積 (a単位)																			合計 ② ※5	所要額 ①×② (円)				
					戦略作物								そば	なたね	野菜	花き・花木	果樹	雑穀	地力増進	景観形成	備蓄米	その他							
					麦	大豆	飼料作物	米粉用米	飼料用米	WCS用稲	加工用米	てん菜										ばれい しよ(てん 粉原料用)	小豆			菜豆	その他		
変	1	地域振興作物助成	1	25,000																						8,451	21,127,500		
変	2	安心・安全加算	1	9,000																							8,451	7,605,900	
変	3	担い手加算	1	7,000																							8,451	5,915,700	
																											0	0	
																											0	0	
合計(基幹)※4				実面積																							8,451	③ ※6 34,649,100	
合計(二毛作)※4				実面積																									

※1 「H25との比較」は、新規の場合は「新」、H25から継続で一部変更した場合は「変」、H25と同じ設定の場合は「同」を記入してください。

※2 二毛作を対象とする用途は、二毛作への助成部分を他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」と記入してください。

※3 「取組番号」は、水田フル活用ビジョン4の表の取組に該当する取組番号を記入してください。

※4 「合計(基幹)の実面積」は、基幹作物を対象とした設定の実面積を記入し、「合計(二毛作)の実面積」は、二毛作物を対象とした設定の実面積を記入してください。

※5 ②の合計は、各用途の合計面積を記入してください。

※6 所要額欄の二重枠には、所要額の合計を記入してください。

(注)用途ごとに「産地交付金の活用方法の明細(個票)」を添付してください。

(1)－②当初配分枠の活用分(水田分・従来枠分)

H25との比較 ※1	整理番号	用途 ※2	取組番号 ※3	単価④ (円/10a)	面積 (a単位)																合計 ⑤ ※5	所要額 ④×⑤ (円)																
					戦略作物								その他																									
					麦	大豆	飼料作物	米粉用米	飼料用米	WCS用稲	加工用米	そば	なたね	野菜	花き・花木	果樹	雑穀	地力増進	景観形成	備蓄米			てん菜	ばれい しよ(てん 粉原料用)	小豆	菜豆	その他											
変	4	地域振興作物助成		25,000																					43,030	107,575,000												
変	5	地域振興作物助成		20,000																					700	2,600	10	120	3,430	6,860,000								
変	6	地域振興作物助成		15,000																					3,500	450	41	525	4,516	6,774,000								
同	7	湿害対策助成		3,500																					1,200				1,200	420,000								
同	8	高度施肥管理加算		500																					626				626	31,300								
同	9	直播栽培加算		1,500																					330				330	49,500								
変	10	安心・安全加算		9,000																					47,230	450	41	525	50,976	45,878,400								
同	11	輪作加算		37,000																					1,200				1,200	4,440,000								
同	12	輪作加算		15,000																									881	1,321,500								
変	13	担い手加算		7,000		850	18,100																		43,890	450	41	525	2,100	2,400	10	120	68,486	47,940,200				
																														0	0							
合計(基幹)※4				実面積		850	18,100																		47,230	450	41	525	2,100			1,200		2,600	10	120	73,226	③ ※6
合計(二毛作)※4				実面積																																		221,289,900

※1 「H25との比較」は、新規の場合は「新」、H25から継続で一部変更した場合は「変」、H25と同じ設定の場合は「同」を記入してください。
 ※2 二毛作を対象とする用途は、二毛作への助成部分を他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」と記入してください。
 ※3 「取組番号」は、水田フル活用ビジョン4の表の取組に該当する取組番号を記入してください(該当しない場合の記入は不要です)。
 ※4 「合計(基幹)の実面積」は、基幹作物を対象とした設定の実面積を記入し、「合計(二毛作)の実面積」は、二毛作物を対象とした設定の実面積を記入してください。
 ※5 ②の合計は、各用途の合計面積を記入してください。
 ※6 所要額欄の二重枠には、所要額の合計を記入してください。
 (注)用途ごとに「産地交付金の活用方法の明細(個票)」を添付してください。

(1)－③当初配分枠の活用分(畑地分)

H 2 5 と の 比 較 ※1	整 理 番 号	使 途	単 価 ⑦ (円/10a)	面 積 (a単位)						合 計 ⑧ ※3	所 要 額 ⑦×⑧ (円)	
				麦	大豆	てん菜	でん粉原料 用 ばれいしょ	そば	なたね			休閑緑肥
新	14	湿害対策助成	800	13,400							13,400	1,072,000
新	15	湿害対策助成	800		16,650						16,650	1,332,000
同	16	湿害対策助成	3,500			1,020					1,020	357,000
同	17	湿害対策助成	3,500				200				200	70,000
同	18	高度施肥管理加算	500			440					440	22,000
同	19	高度施肥管理加算	500				40				40	2,000
同	20	直播栽培加算	1,500			400					400	60,000
同	21	輪作体系確立加算	1,000			1,020					1,020	102,000
											0	0
合計			実面積 ※2	13,400	16,650	1,020	200				31,270	※4 3,017,000

※1 「H25との比較」は、新規の場合は「新」、H25から継続で一部変更した場合は「変」、H25と同じ設定の場合は「同」を記入してください。

※2 「実面積」は用途ごとの面積の計でなく、実面積を記入してください。

※3 ⑧の合計は、各用途の合計面積を記入してください。

※4 所要額欄の二重枠には、所要額の合計を記入してください。

(注)用途ごとに「産地交付金の活用方法の明細(個票)」を添付してください。

(2) 追加配分枠の活用分

H25との比較※1	整理番号	分類※2	用途※3	取組番号※4	単価⑨ (円/10a)	面積 (a単位)																合計 ⑩ ※6	所要額 ⑨×⑩ (円)						
						戦略作物								その他															
						麦	大豆	飼料作物	米粉用米	飼料用米	WCS用稲	加工用米	そば	なたね	野菜	花き・花木	果樹	雑穀	地力増進	景観形成	備蓄米			てん菜	ばれいしよ(でん粉原料用)	小豆	菜豆	その他	
新	22	工	湿害対策助成		20,000																					19,000	38,000,000		
																											0	0	
																											0	0	
合計(基幹)※5					実面積																						19,000	⑩ ※7 38,000,000	
合計(二毛作)※5					実面積																								

- ※1 「H25との比較」は、新規の場合は「新」、H25から継続で一部変更した場合は「変」、H25と同じ設定の場合は「同」を記入してください。
 - ※2 「分類」には、いずれの取組に係る追加配分枠を充てるのか、以下のア～エのいずれかを記入してください。
「ア」多収性専用品種の導入への取組 「イ」加工用米の複数年契約の取組 「ウ」備蓄米の取組 「エ」そば、なたね(基幹作)の作付け 「オ」そば、なたね(二毛作)の作付け
 - ※3 二毛作を対象とする用途は、二毛作への助成部分を他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」と記入してください。
 - ※4 「取組番号」は、水田フル活用ビジョン4の表の取組に該当する取組番号を記入してください(該当しない場合の記入は不要です)。
 - ※5 「合計(基幹)の実面積」は、基幹作物を対象とした設定の実面積を記入し、「合計(二毛作)の実面積」は、二毛作物を対象とした設定の実面積を記入してください。
 - ※6 ⑩の合計は、各用途の合計面積を記入してください。
 - ※7 所要額欄の二重枠には、所要額の合計を記入してください。
- (注) 用途ごとに「産地交付金の活用方法の明細(個票)」を添付してください。

(3) 水田における交付対象面積計 (a単位)

		戦略作物								その他								合計							
		麦	大豆	飼料作物	米粉用米	飼料用米	WCS用稲	加工用米	そば	なたね	野菜	花き・花木	果樹	雑穀	地力増進	景観形成	備蓄米		てん菜	ばれいしよ(でん粉原料用)	小豆	菜豆	その他		
合計(基幹)	実面積		850	18,100					19,000		55,681	450	41	525	2,100				1,200		2,600	10	120		100,677
合計(二毛作)	実面積																								

※ 「合計(基幹)の実面積」は、当初配分と追加配分を含め、基幹作物を対象とした設定の実面積を記入し、「合計(二毛作)の実面積」は、二毛作物を対象とした設定の実面積を記入してください。

4. 所要額が配分枠を超過した場合の調整方法

【水田分】

- 産地戦略枠 ~ 当初活用予定額までは、不足額を従来枠(畑地分除く)から活用し、不足する場合は単価調整する。
調整後単価 = 調整前単価 × 当初活用予定額 ÷ 枠所要額
- 追加配分枠 ~ 追加配分枠内で一律に単価調整する。
調整後単価 = 調整前単価 × 枠配分額 ÷ 枠所要額
- 従来枠 ~ 枠内の全用途について、枠残額内で一律に単価調整する。
調整後単価 = 調整前単価 × 従来枠残額 ÷ 枠所要額

【畑地分】

畑地分の全用途について、道が示した畑地の配分額内で一律に単価調整する。
調整後単価 = 調整前単価 × 畑地配分額 ÷ 畑地分所要額

※調整後単価は円単位とし、円単位以下は切り捨てとする。